

広島県無形民俗文化財

説教源氏節人形芝居

眺樂座



「でこ(人形)」の動きや舞台に目を奪われる眺樂座の公演。独特の語り・三味線に合わせて人形操作や「八反返し」と呼ばれる舞台転換など、ご覧ください。終演後、舞台裏を公開します! (申込不要)

※今回は「石井常右衛門土手八丁五人斬りの段」より「八反返し」の部分を上演いたします。



三庄太夫 「国分寺家探しの段」

2026年1月25日(日)13:00開演【12:30開場】
ウッドワンさくらぴあ 小ホール

全席指定(税込) 一般 500円 高校生以下 300円

※3歳未満のお子さまの入場はご遠慮ください

※さくらぴあ友の会会員は100円引き

※チケットはウッドワンさくらぴあ事務室および
ウッドワンさくらぴあオンラインチケットで販売

◆チケット発売日◆
会員:11月23日(日)
一般:11月30日(日)

説教源氏節 江戸淨瑠璃・新内に説経祭文節を加味し、江戸時代末期大阪で生まれ全国に伝わったが、現在は廿日市市の眺樂座と名古屋近郊の甚目寺の2箇所でのみ継承されている。

眺樂座 明治16~17(1883~84)年頃から説教源氏節を継承、現在に至る。昭和50年に県の無形民俗文化財に指定、平成12年に文部大臣表彰、平成16年サントリー地域文化賞受賞。

◆主催 (公財)廿日市市芸術文化振興事業団

◆お問合せ はつかいち文化ホールウッドワンさくらぴあ TEL 0829-20-0111